



『令和7年度地域支援口腔ケア・食支援研修会』のお知らせ(ハイブリッド研修会)

今回は、東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 生命理工医療科学専攻 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授 松尾 浩一郎 先生をお招きし、『訪問診療で活かす多職種連携ツール活用法と口腔機能管理の実践』について、ご講演頂きます。会場にお越し頂き以下の日時にハイブリッド開催いたしますので、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

- 日時：令和7年8月3日（日曜日） AM 10:00 ～ AM 13:00（質疑応答込）
- 場所：鳥取県東部歯科医師会（鳥取歯科技工専門学校）ハイブリッド開催です。
(鳥取市富安2丁目84 TEL☎0857-23-3197) Zoom（視聴ツール）を利用

●お申込み

- ◆参加申し込みは東部歯科医師会HPの申し込みフォームからお願いします。
- ◆会場参加申し込みはメール、または専用用紙によるFAX（29-0876）でお願いします。
➤ 7/25（金）までに申し込みをお願いいたします。

●抄録

『訪問診療で活かす多職種連携ツール活用法と口腔機能管理の実践』

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 生命理工医療科学専攻 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授 松尾浩一郎（まつおこういちろう）

食べることは生命維持機能の一つだけでなく、根源的な喜びでもあり、人生の中で最後まで残る楽しみでもあります。高齢者が最期まで口からおいしく食べられるようにサポートしていくためには、口腔“衛生”と口腔“機能”との両側面からのオーラルマネジメントが欠かせません。医療介護現場では、口腔ケアは、誤嚥性肺炎予防のための有効な感染対策の一つとして認識されています。他の職種と上手に連携して、口腔ケアを効果的に進めるためには、口腔ケアプロトコルの運用がカギとなります。ここでは、われわれが導入した Oral Health Assessment Tool (OHAT) 日本語版を用いた口腔ケアの連携と運用をご紹介します。一方、栄養の入口である「口腔」の機能低下は、栄養障害や続発するフレイル、要介護の一因となることから、フレイルの入口とされる“オーラルフレイル”や“口腔機能低下症”への対応が求められています。本講演では、口腔機能低下症への対応方法や我々が地域で取り組んでいる複合的オーラルフレイル対応プログラムについてもご紹介したいと思います。

◎オンライン聴講申し込みについて

- ・参加申し込みは申し込みフォームからお願いいたします。締切：7/25（金）17時まで
東部歯科医師会ホームページ内の申し込みフォームから申し込みをお願いします。

<https://tottori-tobu-dent.com>



👉 HPはこちら



👉 申込みはこちらからでも可

- ・申し込みは7月25日（金）が締め切りです。事前申し込み制の為、当日参加はできません。
- ・この研修会はZoom（視聴ツール）を利用します。聴講に使用されるPC、タブレット、スマホにZoomアプリをインストールしてください。聴講いただくために必ずZoomのウェブサイトが視聴可能であることを事前にご確認ください。
- ・研修会が近づきましたら、申し込みいただいたメールアドレスへ、ZoomのURLとミーティングIDをお送りいたします。参加者以外の方に本情報を開示されないようご注意ください。ご不明な点等ございましたら、鳥取県東部歯科医師会 事務局担当 上原 ☎（0857-23-3197）までご連絡下さい。
- ・当日はZoomからの招待メールより「ミーティングに参加する」→「URLまたはID、名前の入力（フルネーム：漢字）」からご参加ください。開始15分前から入室出来る状態にしますので、接続確認等が必要な場合は早めに入室ください。
- ・当日は、通信環境の安定した状態でご参加いただくことをお勧めします。聴講者のPCやネットワーク環境・設定、Zoomのトラブル等により、聴講できない場合は東部歯科医師会に対応しかねますので、予めご了承ください。
- ・緊急時は☎080-1643-6598 東部歯科医師会 地域歯科医療連携室携帯までお願いいたします。